



日刊 五月五日 新報 印刷部 印刷所 印刷部 印刷所

座講識常 リビテーションは反覆とか繰返しの意、リビトと云つても同一意に通ずる、リビドと云へば潜在的な生命または性慾のこと、イットは意識などは百パーセントのリビドの作用

晴れの検閲で表彰

平署管下消防組並組員

平署管下四町十八ヶ村消防組の聯合検閲を來る九日平町に於て舉行されることは昨報の如くであるが例によつて當日表彰される無火災消防組並に永年勤続優良組は左記の如くである

▲無火災消防水戸 鹿島 警崎 湯本 玉川 神谷 飯野 箕輪 澤渡

▲永年勤続組 組員長金成泉 一郎 同前田萬吉 同大野 松之助 ▲箕輪消防手長潮政 信 高萩源五郎 ▲飯野伍長 丹野一實 ▲下小川伍長三邊 義長 吉田義彦 國井金一 吉田一郎 箱崎善之助 大 森金壽 ▲警崎消防手齋藤嘉 美 中野豊須美 ▲澤渡消 防手佐藤興市 ▲草野長義 ▲ 好間伍長荒川政義 消防手 高木金之助 猪狩今朝松 本 田信 沼松實一 ▲上小川伍 長柳内多磨男 ▲三坂消防手 馬目半重郎 ▲江名伍長加瀬 正 ▲神谷伍長會川利一 樋 口八十太郎 消防手西郷豊 壽

▲優良組員中消防手小野貞 吉 遠藤市松 鈴木文治 菅波與三郎 卜部久吉 鈴木 勇作 ▲高久手消防隊谷吉 兵衛 箱崎久義 兒島藤太 鈴木文也 柳部順平 鈴木 傳 ▲内郷消防手大越一郎 四家英 永沼勝次郎 野木 保夫 古川善治 草野保太 郎 高橋吉太郎 吉田喜一

▲一與 門馬保彌 ▲三坂消 防手小石吉 大竹輝彦 根本重治 熊谷助男 熊谷 吉重 ▲豊間小頭志賀重之丞 消防手大塚重男 鈴木廣義 鈴木章 大友幸平 山野邊 竹松 ▲神谷消防手木村清司 高木勝芳 山崎要次 鈴木 義久 須藤一郎 木村十一

西郡警義 ▲江名消防手佐 藤徳太郎 吉田竹次郎 吉 田信 新妻徳重 馬目直枝 加澤一也 ▲下窪伍長太田良 知 消防手下藤信義 鈴木 一郎 福田長一郎 大須賀 雄一 ▲小名濱消防手小野秀 彌 高木學四郎 遠藤勇 小野豊衛 南羽一春(以上)

「慈光」の奉納式

來る八日白水阿彌陀堂で 大師堂の入佛式もある

石城郡内郷村の白水阿彌陀堂 日午前十時鐘伯天泉氏も來堂 陀堂へ本邦諸堂の重鎮秋生天 泉氏の筆になる第十四回帝展 出品慈光阿彌陀堂曼荼羅を寄 附されたことは前報の如く であるが慈光は時價二千五 百圓と云はれるもので表装に 四百七十圓を投じられ來る八 日午後十時鐘伯天泉氏も來堂 陀堂へ本邦諸堂の重鎮秋生天 泉氏の筆になる第十四回帝展 出品慈光阿彌陀堂曼荼羅を寄 附されたことは前報の如く であるが慈光は時價二千五 百圓と云はれるもので表装に 四百七十圓を投じられ來る八

漂流死体は自殺らし

離別の妻に復縁を求め拒絶さ れ不具の身に極度の神経衰弱

既報：石城郡豊間沖に漂流を 発見した死体主耶麻郡八幡村 佐藤要(四七)に關し所轄平署で は他殺か自殺かを確かむべく 苦心の探査を續けてゐたが同 人は十七歳の頃から鐵道の邊 夫となり従業中誤つて負傷し 片足を失つたため八十四圓の 年金を受け今から十年程前に 双葉郡浪江町に時計修繕業を 營みたることあり其の後郷 里に歸つて耶麻郡山都村に居 住し妻を何と慕はしてゐる際妻 が村内の某と懇ろになつた時

三犯の賊

湯本町で捕まる

平署では日頃管内湯本町方面 に盜難が頻繁なため犯人捜査 中昨日午前九時頃同町寶海 成田山境内に怪しい男が居る のを發見入山炭坑人係鈴木 鐵藏(四〇)阿部千代藏(四〇)兩氏 が格闘の末取押へて本署に突 出した同人は石城郡高久村上 山口生れ窃盜前科三犯吉田正 元(三〇)で去る大正十二年窃盜 で平署に擧げられ二年半の刑 を食つた強たか者多くは湯本 方面を荒してゐるらしく餘罪 取調べ中である

二百圓所持の 舉動不審

湯本町を徘徊する

石城郡湯本町地内を昨日日午 後徘徊してゐる舉動不審の男 を平署員が本署に引致取調べ 中であるが同人は二百圓の現 金を所持する相馬郡原の町大 工藤三浦(三三)と稱するもの で所持金は小名濱町竹町某 所周旋上遊野某の手で妹を束 中であるが同人は二百圓の現 金を所持する相馬郡原の町大 工藤三浦(三三)と稱するもの で所持金は小名濱町竹町某 所周旋上遊野某の手で妹を束

村議改選に 熱なし

石城郡鹿島村

石城郡鹿島村では來る七日の 村議改選に對して一般に熱が なく昨日に至るも立候補者 成田山境内に怪しい男が居る のを發見入山炭坑人係鈴木 鐵藏(四〇)阿部千代藏(四〇)兩氏 が格闘の末取押へて本署に突 出した同人は石城郡高久村上 山口生れ窃盜前科三犯吉田正 元(三〇)で去る大正十二年窃盜 で平署に擧げられ二年半の刑 を食つた強たか者多くは湯本 方面を荒してゐるらしく餘罪 取調べ中である

階級證狀交付

平署に於て試験した剣道の階 級證狀交付式は來る七日午後 三時同署演武場に於て舉行さ れるが今回の取得者は四段十 名、三段八名その他五十六名 である

平署に於て試験した剣道の階 級證狀交付式は來る七日午後 三時同署演武場に於て舉行さ れるが今回の取得者は四段十 名、三段八名その他五十六名 である

前町長送別會

出席四百の盛會

石城郡江名町では河野前町長 の退職に對して今日日午後同 町小學校に於て送別會を催し たところ町氏四百名の出席で 合せて盛會を見せ夕刻散會した

十三日 日本精神より見たる 元祿の快樂

現時の國際情勢に鑑み我々をなす犠牲的精神、責任觀念 がこの非常時に處しまする爲 沈着なる態度、周到なる用意 の實行をするに外ならないの 通ずるの至誠、換言すれば 國法の完備した今日我々の學 びもの必要や直接行動では ありません、國法に従ふ報恩 觀念即ちこの義士精神の内容



磐女修旅から

五月一日!! 半晴半曇の旅行 には最も適した日和である 七時三十分我々は多数の 見送の人を後に平野を出發 した、汽車は悦をそのまゝ 乗せて〇・二〇分迄なく上 野驛に着いた、驛で舊先生 や二三人の卒業生にお迎し て頂き、大變うれしく心強 かつた。

私は現在の 選挙そのも のに餘り感 心してない んです所が その選挙場 裡に眞面目な顔で應援演説と やらを行つて相手方の無禮過 言を拾摘なし當選の妨害だ とか名譽毀損だとか後のまつり の告訴沙汰は一層氣に入らな いんです▲私は刺力附人なも んですから今回の選挙で各候 補の應援演説を相當澤山聴い たんでありますが多分は下劣 低級な悪口の投げ合ひで無禮 過言はお互様のやうなものな んです▲相共に勝手な熱を吹 いてゐながら取捨ると告訴と 云ふものに形を變へていがみ 出すんです斯んなのが代議士 だとか縣議だとか云ふものに なつたりならうとしたりする んですから誠に困つたものだ と思ふんであります▲素より 大した頭の持ち主でもなくて選 挙法の不備からあげられてゐ る選良とか云ふものなんです から何所まで下索張つてゐる ことが底が知れず自省の知を もたす云ふだけやばかも知ら ないが戦ひは軍の常だと云ふ 位なことには判りやうなものだ ず醜い告訴なんかはやめたら 厭深嘉賞

の勅諭を賜はりましたこと は百世の天下恩枯骨に及んだ ことでありまして千歳の後義 士の芳名萬國に輝くべきもの であります

「お断り」最後に参考の書を 上げます、講演の爲め一々註 記しませんでしたでしたが纏めて申 上げます、

赤穂義士史料 上中下巻 中央義士會 赤穂義人叢書 第一、二遺補 國書刊行會 元祿快樂錄 福本日南

近世日本國民史(赤穂義士 篇) 徳富猪一郎 綜合日本 史大系 江上時代上 栗田 元次 元祿快樂と松坂町 永盛光壽 忠烈赤穂義士の 快樂 山田愛劍 江戸時代 中論 歴史地理學會 歴史 公論 五の十二 仇討 日 本精神史 宮西一穂 日本 精神の研究 雄山閣編輯 佛 教より見たる義士の復仇 小坂準爾 義士精神の永遠 性(講演) 加藤昭堂 義士と 感恩報徳(挨拶) 龜岡豊二

産 業 方 向

天然柴栗の接木法(二)

品質優良な成功
山村経路打開の助

穂木の貯蔵、穂木は列状に一本ならべとして先端三分の一ぐらゐを露出する程度となし床内の土壌を密着させて其の後水分を含ませた鋸屑を厚さ三センチぐらゐに撒布し穂木を休眠状態に置くやうに貯蔵を行ふ。豫め二米の厚さ三ミリ程度の鋸屑を敷いて置くときは一層効果的である。貯蔵床地は周囲には融雪の排水を行ふため巾三ミリ、深さ二十ミリ、長さは床の長さに応じて適宜の溝を設け、床地の上部には四隅に高さ四十ミリの杭を打ち込み杭の頭部は縄で竹を縛りつけて連結し其の上に糞を敷いて更に藁を二重にかけ陽光を遮断し常に内部の床地が低温を保つやうにする。床地内土壌の湿度は手で握つて濕氣を感じる程度、接木の時季、穂木となる天然柴栗が發芽を開始し頂芽から漸次嫩葉を展開しはじめたところが適期であつて深雪の地方では大体四月下旬から五月下旬、接木の施行、刺接：接木施行部位に於ける穂木に對し鋸を用ひ平坦または緩斜地に於ける主軸の伸長眞すぐのものは水平に傾斜地を主とする主軸の彎曲せるものは其の主軸の伸長方向と直角になるやうにおのゝ切斷する。

1937年の尖端を行く

パラソル

スプリング・シヨール
◇色とりどり種々陳列◇

理想的カラーワイシャツ出現

カラーに最も特徴ある=糊無し仕上げ

ザ ニュウ
ウエスタン・シャツ
ポプリン地製

柄柄	色無地	白無地
2.50-3.00	3.00	2.50

是非御来店下さい。よく御説明申し上げます

平4 ツルヤ 電140

町 紺 屋 町

藤沼醫院

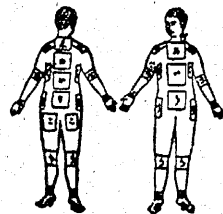
電 五 〇 七 番

内科、小兒科

大森醫院

醫學士 大森 勇
平町南町 電話二五八番

債券 公債 両替 金融
多田井質店
平町大工町 電話五九一番



漢方 生公華
肺炎 胸膜炎 氣管炎 支氣管炎 肺腺炎 神經痛 牙痛 痛風 關節炎 中耳炎 打撲 けいれん 頭痛 腰痛 凍傷 火傷 痔瘡 効有り

山野邊藥局
磐城平町 五丁目角



新時代の要求
御手不足の御家庭
軽い御病人の付添
妊婦産婦の御家庭

平町南町 平看護婦會
電話三〇七

移轉お知らせ
今般スタチ才擴張の爲め左記
に移轉仕り候間從前通り御引
立の程偏にお願ひ申上候

齋藤寫眞館
平町南町五番地(三丁目北裏通り)
電話(呼)二七二番

中野齒科醫院
院長 日本齒科 中野 惠次
醫學士 日本齒科 西川 誠
平町南町(松月堂向ひ) 電話五〇九番

目科療診
一、齒科 一般
保存科、補綴科、鑲齒架工科
齒列矯正科、小兒齒科、歯槽膿漏科
一、口腔 外科
一、レントゲン科

便利で 經濟な 日下家政婦會の
派出婦を御利用下さいませ
身元確かで品行方正ですから
何をお任せしてもご安心です

日下家政婦會
會長 日下すい子
電話 七二三番

「看護見習募集」
明雲堂眼科醫院(電話 六六九)
平町(三丁目裏川岸通)
入院應需(自炊の便あり)

質を高く 質を高く
良品廉賣は 商店のモットー

金田屋
平町南町

北川外科
〔血液検査毎日〕
インテモ 入院デキマス
平町新川町二七(電話四六四)
醫學博士 北川 芳夫
技師 小林 良次

病室増築、手術室完備
産科 醫學博士
婦人科 五十嵐雄二
平町新川町「電話三六九番」